

平成29年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立 新南小学校
校長氏名	平野 政幸
作成日	平成30年3月2日

1 教育目標

豊かな心を持ち、主体的に生きる子どもを育成する

2 学校の自己評価についてのご意見

	地域とともにある学校	ゆたかな心	確かな学力	体力の向上
重点目標に対する意見	妥当である	・妥当である	・妥当である	・妥当である
取組の状況に対する意見	・妥当である。	・妥当である。	・妥当である。	・妥当である。
取組の適切さの検証結果に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ホームページについて楽しみにしている地域の方もいる。 ・第1回目の授業参観・懇談会に出席した保護者は学級のことを聞きたいと思っている。この機に担任から学級のことを発信してくれると、学級での子供の様子を知ることができ、次回の懇談会に出席する保護者も増えるのではないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の交通指導で挨拶をしても返してくれない子供がいる。 ・核家族で育った子供より祖父母と一緒に育った子供の方が挨拶ができる傾向があるのではないかな。 ・親子が会話することで心が豊かに育ち、また学校の様子も知ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習を習慣づけることと、学力を維持する一つの取り組みとして、本読み、漢字、計算の宿題を出すことは必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体力をつけるための取り組みは必要である。 ・体力作りの一環としてもっと縄跳びを行ってもいいのではないかな。
次年度に向けての改善方法に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活動に協力してくれる人材を発掘することは、地域の活性化につながる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をしない子供への対応は難しいが、大人の方から挨拶をし続けることは必要である。 ・寂しさを抱いているかもしれない子供には関わってあげることが大切である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の読書活動を充実させるために、意欲的な保護者に学校図書の貸し出しなどをボランティアとして協力してもらえようよびかけてみてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が運動する機会をできるだけ多くつくり、楽しみながら意欲的に体力作りができるように取り組んでいってはどうか。

3 其他のご意見

・地域の方の見守りの協力で子供への目配りができている。